

令和5年度 学校評価 自己評価表(中間評価)

安芸太田町立加計中学校

令和5年11月8日現在

学校教育目標	高い志を持ち、地域に貢献し、主体的に生きる生徒の育成		めざす生徒像	・互いのよさや違いを認め合い、共に伸びる生徒 ・人のためになる行動ができる生徒 ・学びを生かし、他者と協力し、目標に向かって挑戦し続ける生徒				
中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための具体的方策	評価指標	目標値	中間達成値	達成度	中間評価	○成果 ●課題
「高い志」の基盤となる広い視野を持つために	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣の確立 基礎的な学習内容の定着 ICT環境の積極的活用 	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣(起床・就寝、学習開始時刻:3点固定)の確立(Daily ライフの活用、教育相談) 家庭学習の習慣化と自主学習ノート(継続ノート)の内容充実(学習時間週10時間以上、毎日30分以上) 	<ul style="list-style-type: none"> 3点固定ができている生徒の割合(80%) 継続ノート・Daily ライフ提出率(85%) 	80	65.1	81%	3	<ul style="list-style-type: none"> ●肯定的な回答の割合は約65%で、昨年度に比べ減少している。ただし個々には大きな変化は見られないため、自身の生活をより厳しい目で捉える生徒が増えている印象がある。 ・肯定的な回答の割合は、経年度比較では微減、学年間比較では同程度である。 ●継続ノート、Daily ライフをほぼ毎日提出しているという回答は約72%で、多くの生徒が提出物に丁寧に取り組んでいる様子が見られるが、現状では目標値に達していない。 ○約70%が目標時間以上の家庭学習をしており、最も肯定的な回答は42%に達している。 ○数学の家庭学習や計算練習にほぼ毎日取り組んでいるという回答は約65%に上る。その内、約30%が最も肯定的な回答をしており、継続的な学習習慣が身に付いてきている。 ●一方で、全国学力・学習状況調査や業者テストの全国平均値と比較において、本校の素点は有意に下回っており、数学の学習到達度には依然として課題が見られる。 ○GIGA スクール構想を受け、全ての教員が授業やその他の教育活動において、ICTの効果的な活用事例を模索・研究しており、新しい活用事例を複数提案している。
		<ul style="list-style-type: none"> 数学の学力向上(基礎的な知識の定着と計算技能の向上) 	<ul style="list-style-type: none"> 「標準学力調査」の分析による個人内経年変化の向上(80%) 	80	未実施	—		
		<ul style="list-style-type: none"> 教科指導等におけるICT活用(教科研究・経営、内容定着) 	<ul style="list-style-type: none"> 教科指導等におけるICTの新規の活用(各教諭が3例以上) 	3例以上	—	—		
		<ul style="list-style-type: none"> 「主体的・対話的で深い学び」の実践 グローバル・マインドの育成 	<ul style="list-style-type: none"> 協調学習による「主体的・対話的で深い学び」の充実 総合的な学習の時間における「資質・能力」の育成 「学びに向かう力・人間性等」の重点指導 異文化間協働活動を取り入れた総合的な学習の時間の実践 	<ul style="list-style-type: none"> 協調学習の実践(各教諭が年3回以上、発話記録3回、振り返りによる自己評価1回) 「資質・能力」の自己評価の肯定的割合(80%) 授業実践による生徒の変容に関する生徒アンケート調査等の肯定的割合(80%) 	80	79.1		
地域に貢献するために	<ul style="list-style-type: none"> 小中高12年間の連携教育 ボランティア活動の実践 防災教育を通じた地域連携 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校との交流活動・連携(協調学習、学校行事、生徒指導等) 	<ul style="list-style-type: none"> 加計小との連携行事～後輩を育てようとする肯定的割合(80%) 	80	未実施	—	4	<ul style="list-style-type: none"> ○小中連携の一貫として11月9日に小6体験入学を行った。2年生が中心となり、実際の中学校生活の様子を紹介したり、一緒に部活動体験をしたりすることができた。また、音楽科や保健体育科で乗り入れ授業を行うなど、連携教育を推進している。 ○今年度も加計高校との連携行事を計画的に実施している。加計高校の教育内容や校風を肯定的に捉えている生徒が多く、同校への連携型入試を希望する生徒も増加している。中高乗り入れ授業は、昨年までの数学科に加え、理科、保健体育科でも実施している。 ○夏季休業中に地域清掃活動を、2学期には2・3年生縦割りグループでの地域貢献活動を行った。地域での清掃活動や福祉施設等でのボランティアを通じて、地域の実態への理解が深まり、安芸太田町の維持発展に貢献したいという思いが高まっている。
		<ul style="list-style-type: none"> 加計高校との連携型中高一貫教育(合同学校行事、進路指導、キャリア教育等) 	<ul style="list-style-type: none"> 加計高校との連携行事～加計高生の良さを認める肯定的評価(80%) 		100(3年)	125%		
		<ul style="list-style-type: none"> 地域や関係機関との連携による地域貢献活動の実践 	<ul style="list-style-type: none"> 地域に貢献する活動～自己有用感の向上肯定的割合(80%) 		93.1(2.3年)	116%		
主体的に生きるために	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の主体的活動の充実 学校行事、生徒会活動の充実 キャリア教育の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 「加計中六訓」と「ノーチャイム行動」の実践 	<ul style="list-style-type: none"> ノーチャイム行動の自己評価達成度の割合(80%) 	80	88.3	110%	4	<ul style="list-style-type: none"> ○チャイムに頼らず、自分で時計を見ながら行動する習慣が身に付いている。生徒会が主体となり3分前学習を定期的に呼びかけるなど、生徒の自治活動として位置付けている。 ○運動会や宿泊体験学習などの行事では、生徒個々が事前に目標を立て、計画的に実施した。それぞれの行事ごとに事後の振り返りを行う中で、多くの生徒が目標を達成し、充実した活動になったと回答している。行事や体験活動への満足度は総じて高い。 ○学年別の清掃班に加え、学期に1度、1週間程度縦割り班による清掃活動を行っている。無言掃除を意識して、全校生徒が真剣に清掃活動に取り組んでいる。環境委員会の呼びかけによる昼休憩の清掃ボランティアにも多くの生徒が自主的に参加している。 ○年間を通じて連携の機会を設け、随時進路等に係る情報共有をしている。(現在6回)今年度は本校にて、全生徒対象に学校紹介や進路選択について講話をしてもらった。
		<ul style="list-style-type: none"> 生徒指導の4視点による行事や体験活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 学校行事や体験活動後の生徒アンケートの満足度や達成度等の割合(80%) 		88.3	110%		
		<ul style="list-style-type: none"> 無言掃除への取組・無言掃除への取組 	<ul style="list-style-type: none"> 無言掃除の充実感(80%) 		97.7	122%		
		<ul style="list-style-type: none"> 中高連携教育と金融教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 加計高校との進路に係る情報提供(年5回以上) 		年5回以上	5回以上		
働き方改革	<ul style="list-style-type: none"> 時間外勤務の縮減及びライフワークバランスの実現と働きがいのある職場づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 水曜日を部活休養日とし定時退校 業務の精選とスクラップ&ビルド 勤務時間管理の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> 時間外勤務時間の上限(1か月45時間、1年360時間以内) ライフワークバランス 肯定的割合(90%) 職員の働きがい 肯定的割合(90%) 	90	86.1	96%	3	<ul style="list-style-type: none"> ○1か月45時間以内の達成率100% ○ライフワークバランスのアンケート肯定的回答率83.3%(昨年度71.4%) ○働きがい(やりがいと充実感)のアンケート肯定的回答率75%(昨年度64.2%)
		<ul style="list-style-type: none"> 健康的な生活を送るための指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 外部講師を招聘した学習(年5回以上) 	年5回以上	5回以上	100%	4	<ul style="list-style-type: none"> ○4月末に体力テストを実施した。昨年度は全国比で男子が平均を下回ったのに対し、女子は平均を上回った。個々の経年比較で見ると、実施生徒の全数で記録が向上した。 ○各部活動では、どの生徒も意欲的に活動している。各大会では複数の種目で団体・個人の入賞があり、県大会にも出場した。駅伝に向けての取組では、8割の生徒が参加した。 ○外部講師を招いた学習をカリキュラムに位置付け、計画的に実施している。(現在8回) ・生徒と保護者が同じ講演を聞き共に考えたり、意見を交わしたりする機会を設けたい。

※達成度(%)=達成値÷目標値×100 ※評価 4:100%以上(目標以上達成できている) 3:80%以上(目標を達成できている) 2:60%以上(目標をやや達成できていない) 1:60%未満(目標を達成できていない)